

### 平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	集まれ！長野のストリートボーラー（ストリートバスケットで盛り上がる in 岩村田商店街）事業
事業主体 (連絡先)	岩村田連合商店会 (0267-54-8339 terakoyajuku@iwamura.com 担当 細川英寿)
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,471,861 円 (うち支援金: 1,851,000 円)

#### 事業内容

青少年育成ならびにスポーツ振興による地域の活性化を、商店街が中心となり行った。子どもから大人までが一同に楽しめるイベントとして、3人制バスケットボール大会を行った。小学生から一般まで、全32チームの登録をいただいた。また、同時にBリーグ所属の信州ブレイブウォリアーズのプロコーチによる、小学生対象のバスケットレッスンも28名の登録で行った。商店街の各店舗も出店ならびに協賛の協力を仰ぎ、来街者の増加を見込んで行った。2020年の東京五輪より、3人制バスケット競技が正式種目となった中、バスケットに対する興味を醸成し、商店街・地域活性化での新しいイベントとして若者が楽しめるイベントを行った。



【バスケットレッスンの一コマ】

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① バスケットイベント当日だけで商店街へ来街した人数はのべ600人を超えた。また、商店街の各個店への来街も増え、賑わいを創出できた。
- ② 2年目を迎え、Bリーグの人気も重なって、商店街のバスケイベントとして周知されるようになった。大会チーム登録数も昨年より10チーム以上増え、レッスンも増加、定着してきたといえる。
- ③ スタッフは20～30代の若者が中心となり参加者、主催者ともに若い人たちが構成され、活気がた。
- ④ 参加者が各個店を利用することで、来街衝動につながった。

#### 【目標・ねらい】

- ① スポーツで街の賑わい創出
- ② 商店街バスケ祭としての定着
- ③ 地域の若者イベント
- ④ 来街衝動になる機会創出

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

商店街イベントとしての定着、また秋のイベントとして、バスケも含めたスポーツ体験スペース（キッズランド）のようなものを同時に行うと、発展的要素と考える。その上、各個店への来店が多くなることで、より街に地賑わいを創出することが出来る。若者がイベントの中心にいて、その街に集まるきっかけづくりになっていると考えるので、さらに発展させていきたい。

#### ※自己評価【 A 】

【理由】商店街内外から若者主体でイベント実施、参加者の満足度を得られたのはこの上ない実績であり、今後地域活性化にとって必要な要素となる部分であるため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた  
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある